



ニュースレター あすか

2009
2月号

通算 191号

2009年2月1日

安佐医師学会レポート

平成20年11月16日(日)に安佐医師会主催による医学会が開催され、医療法人あすかから下記の3題を報告しました。

「口腔機能向上プログラム」を実施して

発表者 かるやんちよーく 丸澤立子

かるやんちよーくから、認知症が高度に進行した方の為の口腔ケアの取り組みについて報告しました。あすかのデイサービスでは口腔機能向上に力を入れてきました。認知症が高度に進行した方は、ご自宅での口腔ケアが難しい方も少なくありません。これらの方は、デイサービスでの口腔ケアが唯一のチャンスとなります。一日一回だけでもお口の中をきれいにしたいというご家族とスタッフの思いで、かるやんちよーくでは午後の時間は口腔ケアの時間をじっくりかけることにしています。歯科衛生士、介護スタッフと一緒にミーティングを重ねています。認知症など実施困難な場合でもあきらめず、根気よく実施する事で今ではスタッフ全員が拒否の強い利用者の方の口腔ケアを実施する事が出来るようになりました。口腔ケアの時フロアが「歌声が聞こえる」、「出来た事で拍手が聞こえる」、「笑い声が聞こえる」という心地よい雰囲気になっています。

「ご家族の思い」と「スタッフ、歯科衛生士の技術」で、これからも取り組んでいきたいと思っています。

『センター方式を活用し、認知症の高齢者のQOLが向上した症例報告』

発表者 あすか居宅介護事業所

管理者 三原千春

『デイサービスでの園芸療法』

発表者 しゅりあちよーく

園芸療法士 幾田千代

以上3題を報告しました。今後とも少しでもいいケアを目指してがんばっていきたいと思います。



【目次】

【ページ】

1. 園芸療法カレンダー.....2
2. あすかスタッフに迫る！.....3
3. あすか2月のロードショー
4. あすか事業所だより.....4
5. あすか事業所だより.....5
6. おもしろきかな我が人生
～米田 光雄さん～.....6
7. 若竹句会 12月作品抄.....7
8. ホームページの紹介.....8

“ニュースレターあすか”は当法人のホームページ上でも
見ることができます

<http://www.asuka-net.or.jp>

発行元：医療法人あすか

(編集：浜本 正美)

住所：〒731-0103

広島市安佐南区緑井2丁目12-25

TEL:082-879-3143

FAX:082-879-3190

園芸療法カレンダー

あすかでは園芸療法に取り組んでいます。園芸療法では昔の経験を大切にして、季節の行事を楽しみたいと思います。「今年はこんな野菜を植えたい」「あんな花に挑戦してみたい」とご利用者様と話しあいながら、今年一年の園芸計画を立てました。野菜でもトマトやナス・枝豆・サツマイモなどは畑がなくても野菜用プランターで育てることができます。今年も皆様と一緒に、自然に触れ季節ごとの喜びを感じたいと思います。

	屋外での活動	屋内での活動
1月	カブ・大根・ほうれん草などの収穫	一年の計画 七草粥作り
2月	プランターの手入れ 土作り・畑の整備	干し大根作り ラベンダーのポプリ作り
3月	ジャガイモ植え 庭の整備	つくしの料理 押し花作り
4月	お花見・春に咲く花の観察 夏野菜の苗植え(キュウリ・トマト・ナス・スイカなど)、枝豆の種まき	桜餅作り よもぎ団子作り 押し花の作品
5月	田植え(バケツ稲)・ジャガイモの芽かき イチゴ・サクランボの収穫 花苗植え(ポーチュラカ・千日紅・ケイトウ・マリーゴールド・サルビアなど)	
6月	サツマイモ植え 種まき(朝顔・ひまわりなど) イチゴ・トマト・ナス・キュウリの収穫 挿し木(キク・ポーチュラカ・サツキ・野ポタンなど)	梅シロップ・梅干作り 七夕の短冊作り
7月	キクの苗定植・プランターの手入れ スイカの受粉	梅干を干す 芝頭人形
8月	スイカ収穫・畑の整備 葉牡丹・白菜の種まき	かかし作り コケ玉作り
9月	大根・水菜・カブ・春菊の種まき 千日紅の花の摘み取り	おはぎ作り
10月	稲刈り、サツマイモ掘り イチゴの植え替え、野菜の間引き 公園への散策	お月見団子作り サツマイモの茎炒め ふかし芋
11月	サツマイモパーティー(焼き芋など) 花苗植え(パンジー・ビオラ・冬知らず・葉牡丹など) 球根植え(チューリップ・水仙・ヒヤシンスなど) 玉ねぎの苗植え	
12月		クリスマスリース作り しめ縄飾り作り 冬至の会



カブの収穫



芝頭人形



スイカの収穫



焼き芋

(注)水仙・朝顔の種は有毒性ですので、誤って口に入れないよう注意してください。

新企画 あすかスタッフに迫る!

あすかでは、たくさんの職員が働いています。個性あふれる面々やいつもご利用者様のことを考えて笑顔で頑張っている職員。その中で、第1回目は特技を生かしご利用者様と一層密に関わろうとしている野ばらの橋本さんに迫りました。

野ばら 介護福祉士 橋本 由美さん



Q、お休みの日には何をしていますか？

A、温泉によく行ってます。最近是有福温泉や田原温泉に行ってきました。本屋にもよく行き、小物作りや医学書などが好きでよく見えます。

Q、趣味は何ですか？

A、料理が好きで、幼稚園のころから母やおばあちゃんの台所仕事を手伝っていました。初めて作った料理は、幼稚園の時の目玉焼きです。それから本を買ったりしては、色々な料理を作りました。たまに性格が出るのか、分量を適当にして失敗することも……。一度、気に入ると飽きるまで同じものを作り続けます！

Q、野ばらのスタッフから料理上手と聞きました

A、家庭料理のコツは野ばらで覚えました。ご利用者様にダシの取り方や味付けなどの昔ながらの知恵を教わりました。

Q、この仕事を選んだきっかけは何ですか？

A、よく母親が入院して、家の事は私の仕事！長女だった為、弟・妹の面倒も見ていました。中学生の時から、人のお世話をする仕事がしたいと思っていて、高校を卒業しY M C Aで3年間、介護の勉強をしました。



Q、あすかに入社したきっかけは？

専門学校の実習でしゅりあに1ヶ月お世話になりました。ご利用者様と職員の皆さんが楽しそうにコミュニケーションをとっており、職場の雰囲気が良かったので、ここで学び沢山の事を習得したいと思い入社しました。

スタッフの声

野ばらでは、橋本さんのことを料理の達人と呼んでいるんですよ。特におやつはレパートリーも広く、ご利用者様と一緒に和やかに作っています。いつもおいしくて、一番若いスタッフですけど頼りにしています。

インタビューー 幾田 千代



あすか 2月のロードショー

【奇跡の動物園2008 ~旭山動物園物語~】

この映画は しゅりあちょーくで2/16(月) ショートステイいわやで2/18(水)
まやるちょーくで2/20(金)・21(土) ショートステイみどりいで2/22(日)に上映します。

各事業所のシアター開催曜日は下記の通りです。

しゅりあちょーく	まやるちょーく	ショートステイみどりい・いわや
毎週月・木・金曜日	毎週月・火・金・土曜日	毎週日曜日

つどいの家

11/5

川内菜の花幼稚園との交流会

川内菜の花幼稚園へでかけ、交流会を行いました！
まず最初に園児さん達の元気いっぱいのお歌が始まりです！つどいの家の皆様も自慢の歌声をご披露しました！

手遊びをしたり、園児さんからは肩たたきのプレゼントも！
つどいの家からは普段玩具療法に使っている玩具を持参して一緒に遊んだりと、たくさんふれあいを持つことができました。

おみやげの交換会も行いました。つどいの家からは、リボンの付いた手作りのしおりをお渡しし、園児さん達からは、手作りのタオル掛けを頂きました。

園児さん達のメッセージや、かわいらしい絵がいっぱいに描いてあり、「一生懸命作ってくれたんじゃねえ」と涙ぐむ方も！
最後は握手でお別れ。かわいい園児さん達に囲まれ、皆さん始終とても優しい笑顔でした！



気持ちがいいねー

ショートみどりい

11/27

喫茶の日

コポコポコポツ・・・というコーヒーメーカーからの音と香りがフロア中を漂いました。すると、「ご利用者様が「いい香り」がするね」「コーヒーの香りがしたから出てきたよ」と三々五々フロアに集まってこられました。皆様の表情に笑みが増え、会話が弾みます。新しいコーヒーメーカーを購入し、入れたてのコーヒーを味わっています。「おいしいね」

「いい香りだね」「おかわりもう一杯」
午後のひととき、コーヒーの香りの中で過ごす時間は格別です。



うーん いい香り



いわやでは、12月号でも紹介された園芸を毎週しています。

5階の屋上にたまねぎを植えに行きました。天気もよく皆様楽しそうに植えられていました。中には「昔、農家をやりようつたけーね」と慣れた手つきで植えられる利用者様もおられ、あつという間にたまねぎを植え終わりました。

お正月が近づいたのでしめなわを作りました。皆様「昔はようやりよったわ」と笑顔で一生懸命編んでおられました。

ショートいわや

園芸療法



▲ おいしくなーれ



昔はこれで草履作りよったね～▶

かるやんちよーく

お芋大好き！
スイートポ・テ・ト

11月にかかるやんちよーく庭園で収穫した“さつまいも”でスイートポテトを作りました。皮をむいて蒸したお芋に、牛乳・砂糖・バターを加え丸めます。大きいのが可愛らしいの、まん丸や四角いの、いろんな大きさや形のスイートポテトが出来上がり！3時にみんなで美味しくいただきましたー！！



🌸 美味しい笑顔、満開！ 🌸

11/28

お料理はお任せあれ！



卵も塗って照りもOK！



しゅりあちよーく

突撃インタビュー

今回はよろず屋さんにインタビューしました。よろず屋は、「ご利用者様の声やスタッフの依頼を受けて、花壇の柵作りなど物作りや修繕などを行っています。」

この日は男性二人で協力して、竹を切ったりヤスリをかけたたり、話も弾み賑やかに行われていました。活動についてお話を伺いました。

「今日は竹細工でぐい飲みを作っています。体のためにいいですね。適度な運動にもなって。」

「人が喜ぶことなら、何でもやります。楽しいですね。」

今年の予定は？

「例年、昆沙門台小学校との交流会でプレゼントするものを今年も竹細工で作ろうと思っています。」



飲み口のいい「ぐい飲み」



力を合わせて ヨイショ！



なめらかにヤスリをかけて...



大正8年12月25日(89歳)

お住まい...安佐南区毘沙門台

好物...すき焼き

特技...自動車の運転



「米田タクシー、
30年」

子供の頃の思い出

私は高田郡志路(現在の白木町)で生まれました。8人きょうだいの4番目で、一番上のお姉さん以外はみんな男の子きょうだいだったよ。

うちは百姓をしていたからよく家の手伝いをしたよ。畑を手伝ったり、山に入って風呂を焚くための薪を取ったり。よくお父さんが「早く帰って手伝え」って学校に私を迎えに来ていたよ。もっと遊びたいという気持ちもあったけど、あの頃は誰でも家の手伝いをするのが当たり前だったからねえ。

仕事一筋でした

15歳から軍隊に入るまで、吉田にある酒造元で働きました。自転車で配達に回ることが多かったけど、酒造りも教えてもらったんよ。

軍役を終えて広島県の広に戻ってからは、呉の進駐軍(現在の米軍基地)でトラックの運転手をしました。この頃に叔父さんの紹介でお見合いをして家内と結婚したんよ。結婚してからもトラックの仕事が続けました。大洲の芸備運送というところに移ってからは大阪や東京へ長距離の運転もしていたんよ。子供が二人いるけど手のかかる頃から家内に任せつきりだったねえ。そのおかげで安心して仕事ができていたんよ。

それまで住んでいた広から白島に移ってからは個人タクシーの運転手をするようになりました。37、8歳だったかねえ。やっぱり車の運転が好きだったからね。常連のお客さんの「指名も入るよ」

なって、タクシーの仕事もまあまあ順調だったよ。でも一回、広島から呉までお客さんを乗せて走った時に、お客さんが「お金を取りに行ってくる」と言ったきり戻ってこなかったことがあったよ。私も家までは付いて行かず車の中で待つていたんだけど、なかなか戻ってこなくてね。だいぶ経つてから「あっ、逃げられたんだ」とわかったよ。悔しかったけど、お客さんをはじめから疑うことはできないからねえ。家内には家に帰ってからさんざん言われたけど。

「米田タクシー」で温泉へ

アストラムラインができる時に、白島の私の家のあたりもちようどその予定地だね。立ち退きになって今の毘沙門の家に移ったんよ。毘沙門に移ってからも個人タクシーの仕事が続けました。70歳くらいまで乗っていたから、30年はタクシーに乗ったねえ。

仕事か休みの日には家内とよく温泉に行きました。私が自家用車でもあるタクシーを運転してね。島根や信州、鹿児島の方にも行つたよ。なかでももう一度行きたいのは島根の美又温泉じゃねえ。車だと下道で3時間くらいかかるんだけどよく行つたよ。また、運転して行きたいねえ。そのためにも元気であらんといけんと思うよ。

そして現在

夫婦一緒に利用できるということと、平成19年からつどいの家に来るようになりしました。

今までは仕事、仕事で忙しくしていたから、ここではじっくり新聞を読んだり、ペランダに出て花に水をやりたりとんびりさせてもらっているよ。映画を観るのも好きじゃねえ。私はこれまでも幸せだったし、今も幸せ。これからもきつと幸せだと思っんよ。家内もおもしろい、息子らもおもしろいねえ。



いつも穏やかな米田さん。朝食後に新聞を広げ、黙々と文字を追うその姿は、さながら「つどいの家のお父さん」のようです。そして、いつでも奥様の正子さんのことを第一に思われています。その姿を見るたびに素敵なご夫婦だなあと感じていきます。これからもお体を大切に元気でいてくださいな。

若竹句会十二月作品抄



寒早く 紅葉あざやか 散りてなほ

中谷 明子

〔寸評〕気になる地球温暖化はどこへやら、記録破りの初雪、一段と早い紅葉をうまく捉えた佳句です。

冬めきて 日々色変へる 庭の木々

中谷 明子

〔寸評〕落葉樹は、晩秋の寒冷にあうと紅葉したり、黄葉したりして散っていきます。奥山の紅葉狩りの賑わいが終わる頃、わが家の庭の木々の紅(黄)葉が始まっているのに気づく。手塩にかけた木々の紅(黄)葉には特別の愛着がありますね。

朝鏡 顔見合わせて 木の葉髪

栗根 年雄

〔寸評〕朝起きて初めて鏡に向かうこと、またはその鏡をいいます。見合わせたのは鏡に写った顔と自分の顔。木の葉髪は冬近い頃の脱毛を落葉にたとえていう語。木の葉髪というユーモラスな季語をうまく生かした佳句です。

いつかしら 重ね着重く なりにけり

栗根 年雄

〔寸評〕一日一日寒くなってきましたと、つい重ね着をするようになりませんが、気がついてみると、ちよっと重みを感じたり身動きに異変を感じるようになってきます。冬到来を身をもって感じるといって佳句。

来てよかった しゅりあちようくの 秋一日

伊木 幹枝

〔寸評〕(作者自句自解)しゅりあへのお誘いを受けた当時は、知人もなく決心がつきにくかったが、今ではこうして楽しい一日一日を過ごさせてもらっています。今日の俳句会も、自作の句から発展して、思い出話などをみんなて話し合える楽しい一日でした。しゅりあへ来てよかった!

重ね着で 年の数をば 押し測る

伊木 幹枝

〔寸評〕寒さを防ぐために、シャツや着物を数枚重ねて着ること、厚着ともいいます。

「着ぶくれ」も冬の季語です。この句、年の数がわかるとはこわい、こわい。

リハビリで 育てた山茶花 今朝咲きぬ

小西 春良

〔寸評〕大きく育って生垣に?花期の永い花ですから楽しみです。下五は「今朝咲きぬ」ときっぱり言い切りましよう。

信廣高陽 選 (平成二十一年)

いきいきと 今日も元気で 石路の花

小西 春良

〔寸評〕中七の「今日も」は「今日は」とするか迷われたようです。今日とは、その日だけのことになりますし、「今日も」はその日も含めてみんなという意味になります。「今日も」にあやかりたいです。

親も子も 微笑みいっぱい 七五三

常広 信枝

〔寸評〕十一月十五日、数え年で三歳と五歳の男の子、三歳と七歳の女の子を祝います。当日は、美しく飾り着せられて氏神様に詣で、また親戚に回礼する。女の子は振袖を、男の子は袴を着せられたものですが、最近流行の洋服を着せられた子も多くありました。神妙にしているのはお祝いと写真撮影の時だけ。みんなの祝福を受けて笑顔いっぱい。七五三祝いともいいます。

夷講 すんだとたんに 寒くなり

常広 信枝

〔寸評〕広島地方の「えべっさん」は、十一月二十日。七福神の筆頭で、商売繁盛の神様。なぜか耳が遠い神様だそうです。参拝したら大きな柏手を打ち、思い切り鈴を鳴らそう。(田中康夫著 ひろしま暦から) 商家では、この日から足袋のはきぞめをするといわれています。この句、初冬の季語の利いた佳句です。

七五三 晴れ着姿で 壁にあり

西 高枝

〔寸評〕お孫さんの七五三詣での記念写真でしょうか。記念写真とも壁に飾ったとも書いてありますが、そこは俳句の妙味。「省略」の効果も遺憾なく発揮した佳句です。家族みんなで見上げている団欒の様子が浮かんできます。

山茶花や 生垣に咲き 匂うなり

大北 政子

〔寸評〕山茶花は初冬の季語。花の少ない冬に咲き出るそのさびた風姿が愛されて、庭木として用いられます。

(参考) 学童の数ほど山茶花咲きつづく 高陽

学校の生垣の中には、沢山の児童が夢中になって遊んでいます。

北風の 雨戸ごとごと 鳴らしけり

大北 政子

〔寸評〕冬はアジア大陸に高気圧が発達し、太平洋に低気圧を生じ、この高気圧から低気圧へ吹く風のため冬の季節風が暴風雨となることもあります。この句、雨戸の音で季節感を十分にあらわしています。

選者 吟

改札の 中まで枯れて 無人駅

信廣 高陽

ホームページの紹介



あすかのホームページをご紹介します。

第18回目はみちくさです！

みちくさ

インストラクターの紹介

清水 彰子

みちくさは利用者の皆様の幼かった頃や学生時代、結婚されてからの時など、少しだけ戻ってみて「あの頃」の話をしたり、今の季節に沿った話を楽しんだりしています。時にはその季節にちなんだ料理や、壁面の飾りなども作っています。あの頃楽しかった寄り道やみちくさをしながら、ゆっくりと過ごせる時間を大切にしていきたいと思っています。



清水 彰子

進行内容

まずはRO（現実見当識訓練）をします。現実見当識訓練とは、日付の確認・天候のチェックなどをすることです。その後は皆さんと季節の話題を出し合いながら、必ずみなさんから何か一つはお話しをして頂くように和やかな雰囲気でお話を広げていきます。昔の事も思い出して話して頂けるよう工夫しています。季節に合わせた作品作りも行っています。

又、毎月の誕生者の色紙の飾りを季節感あふれたもので作るよう工夫しています。

今後の展開

季節に合わせた課題・作品作りを行っていく予定です。春はつくしのおひたし、夏は梅ジュース作り、秋は紅葉の散策、冬はお正月飾り作りなど季節に合わせた内容を楽しみます。「昔はこうだったね」「あのときはこんな事をした」と回想する事で、同じ時間を共有し、懐かしみ皆との一体感が得られます。一人一人が色々な場面で主人公になれる場を作っていきます。

3S

Specialist (専門家)

～医療法人あすかの理念～

職員は、医療、看護、介護の専門家 (Specialist) としての誇りを持ち、実力を高めていくよう努力を続けます。

当法人は ISO9001 の認証施設です



Sympathy (共感)

職員は、患者様と利用者様の人生全体を支えるためにその思いを共感し (Sympathy) 必要サービスを継続的に提供します。

Safety (安全)

職員は、患者様と利用者様の健康と安全 (Safety) に対して細心の注意を払います。

【編集後記】

今月から、新シリーズあすかスタッフに迫る！が始まりました。介護職員・ケアマネージャー・看護師・事務職員等など、たくさんの方の職員をご紹介します。ご利用者様に一層親しみを持ってもらえたらと思います。園芸療法カレンダーでは年間の計画を立てご利用者様と共にたくさんの方の植物を育て食し楽しむ予定です。

毘沙門クリニック
ショートのステイ いわや
デイサービスセンター 野の花(準備中)

あすか療養センター 緑井3丁目40・30

毘沙門台東1丁目24・16
デイサービスセンター しゅりあちよーく
デイサービスセンター 野ばら

高橋内科小児科医院
デイサービスセンター まやるちよーく
デイサービスセンター かるやんちよーく
通所リハビリテーション すてつぷ
ショートのステイ みどりい
小規模多機能型居宅介護事業所 つどいの家

緑井2丁目12・25

あすか福祉用具貸与事業所
あすか病児保育室

あすか居宅介護支援事業所

082・830・5177

緑井3丁目20・1・103

高齢者の在宅療養を支援します